



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

〔創立〕1964年3月2日 〔例会日〕毎・金曜日12時30分 〔例会場〕オークラ千葉ホテル
〔会長〕伊藤 和夫 〔幹事〕石井 慎一 〔会報委員長〕廻 辰一郎
〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2015-2016年度

第2520回



平成27年11月20日(金) 点鐘12:30 《小雨》

《ガバナー公式訪問》

- * ロータリーソング『奉仕の理想』
- * 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*** お客様紹介

- ・国際ロータリー 役員
第2790地区ガバナー 櫻木 英一郎様
- ・国際ロータリー第2790地区
幹事長 梶原 等様
- ・国際ロータリー第2790地区第3分区B
ガバナー補佐 郭 福男様
- ・千葉ロータリークラブ 会長 三浦 俊司様
- ・千葉ロータリークラブ 吉開 真一郎様

*** 会長挨拶及び報告 伊藤 和夫会長

- ◇11月13日に行われた地区フェロシップ交流会に参加してきました。当クラブにも趣味の会がありますが、地区にも懇親を深める交流会があります。9つのジャンルがあり、それぞれ非常に盛り上がっておりました。
- ◇14～15日にRYLAセミナーがあり、瀧川会員と社員の方2名が参加してくれました。ありがとうございました。
- ◇16日に第3分区A千葉東ロータリークラブ創立25周年記念式典が開催され、当クラブから9名が出席してきました。国際交流が盛んなクラブで台湾及び韓国から大勢のお客様がお見えでした。
- ◇ロータリーの友 11月号に当クラブの国際里山の集いの記事が載っております。ぜひご覧ください。
- ◇ガバナー月信 11月号に櫻木ガバナーがロータリーソングの原点について書かれています。
歌を歌い、楽しく例会を過ごして参りましょう。

*** 委員会報告

国際奉仕委員会 (斎藤 昌雄委員長)

親睦委員会とともに来年韓国ソウルにて開催される世界大会について準備をしています。参加希望会員の方はパスポートのコピーを事務局に提出して下さい。

社会奉仕委員会 (酒井 秀大副委員長)

ひかり学園のバザーの品物のご提供ありがとうございました。バザーは11月22日に“いきいきフェスタ TAKO”にて開催されます。行かれる方は一緒に集まっていきたいと思いますのでご一報ください。

27日の例会日にひかり学園のお米と野菜が届きますので注文された方は、忘れないようよろしくお願いいたします。

*** 幹事報告 石井 慎一幹事

◇本日の例会終了後にクラブ協議会があります。皆様のご出席をお願いいたします。

*** ニコニコボックス報告

《第3分区Bガバナー補佐・郭 福男様》

皆さん、こんにちは。今日は櫻木ガバナーによります公式訪問です。双方向の協議を期待しております。

尚、第3分区B最後の公式訪問となります。

《伊藤 和夫会長・石井 慎一幹事》

国際ロータリー役員 第2790地区ガバナー・櫻木英一郎様、国際ロータリー第2790地区第3分区Bガバナー補佐・郭福男様、地区幹事長梶原等様、本日はようこそおいでくださいました。卓話とクラブ協議会、どうぞよろしくお願いいたします。

千葉ロータリークラブ 会長 三浦俊司様、吉開真一郎様本日はようこそお越しくださいました。オークラホテルの美味しいランチと、ガバナーの卓話でどうぞゆっくりお過ごしください。

| | | | |
|-------------|--------|----|----------|
| 本日のニコニコボックス | 4,000円 | 累計 | 151,000円 |
| 金の箱 | 640円 | 累計 | 11,493円 |

***出席報告 (会員数52名)

| | | | |
|--------|--------|--------|--------------|
| 出席者数35 | 欠席者数17 | ビジター 5 | 修正出席率84.62 % |
|--------|--------|--------|--------------|

千葉市内例会変更のご案内 [メニューキャップにご利用下さい。](#)

| | | | |
|--------|---|-------------|----------------|
| 千葉RC | 月 | 12/14・12/28 | 三井ガーデンホテル千葉 |
| 千葉西RC | 火 | 12/22・12/29 | センシティブ「東天紅」 |
| 千葉幕張RC | 火 | 12/22・12/29 | アパホテル&リゾート東京ベイ |
| 新千葉RC | 水 | 12/9・12/16 | 京成ホテルミラマーレ |
| 千葉北RC | 水 | | ホテルポートプラザちば |
| 千葉中央RC | 木 | 12/17・12/31 | 三井ガーデンホテル千葉 |
| 千葉港RC | 木 | 12/10・12/24 | 京成ホテルミラマーレ |

本日の卓話

演題⇒「ガバナーご挨拶」

卓話者⇒ 国際ロータリー 役員

第2790地区ガバナー 櫻木英一郎様



本年度、国際ロータリー 役員 第2790地区ガバナー、千葉ロータリークラブの櫻木英一郎と申します。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

ガバナーとしていろいろなクラブを回っていますが、このクラブの例会の進め方を拝見いたしました。良い伝統と良い格式を保っていると感心致しました。伊藤会長と私は40年来のお付き合いをさせていただいております。またこのクラブの中には先輩方もたくさんいらっしゃいますので、心強くフレンドリーな感じが致します。

この会場の中を見回しますと認証状が飾ってありますが、その右下にサインがあります。一番上がこのクラブができたときのRI会長のサイン、真ん中がその時のRI事務総長のサイン、下がこの地区のガバナーのサインです。私が特にお話したいのが真ん中のRI事務総長についてです。ジョージ・ミーンズという方で日本のロータリーの大本恩人でございます。

日本のロータリーは1920年に東京でできまして順調にその数を増やしていきましたが、だんだんと戦争の影響で弾圧を受け、昭和15年(1940)に全部がRIから脱退しました。それでもいくつかのクラブは、戦争中もロータリーという名前を使わず東京水曜クラブなどという名前で隠れキリシタンのように続いていました。1945年終戦になり、東京ロータリーはマッカーサーを通じてRIに復帰したいと願い出ました。その当時のRI事務総長は大反対だったわけですが、当時のRI副事務総長であったジョージ・ミーンズが2回調査のため来日し、日本には戦争中もロータリー活動を続けていたクラブが13あったという情報を得て、RIに帰って反対している事務総長を説き伏せ、東京ロータリーを始め8つのクラブのRI復帰が

叶ったということです。

そのジョージ・ミーンズがRI事務総長に昇進した期間にこのクラブができたということです。このジョージ・ミーンズのサインがある認証状を持っているということに誇りを持っていただければと思います。

さて、本日は、次の4項目についてお話し致します。

- ①ガバナーの立場
- ②定款
- ③クラブとRIの関係
- ④国際ロータリーの今の動き

まず、先ほど国際ロータリー役員と紹介をしていただきました。なぜそのように紹介してもらおうかと言いますと、ガバナーエレクトの時代にガバナーとはなんだろうと考えました。その当時ガバナーというのは地区の中の連合会長、或いは地区のリーダーという解釈をしておりましたが、これは違うことに気が付きました。

ガバナーが選ばれるのはガバナーノミーという時代には選ばれます。選ばれるといっても地区の指名委員会からガバナーノミーとして指名を受け、その書類がRIに送られ、RI会長からノミー許諾証というものが送られてきます。ということはまず、RI会長から許諾された役であると考えます。ノミーの年度の6月に国際大会がありそこで2年後の役員を選ぶ選挙、エレクトションがありそこで選ばれるとガバナーエレクトになります。

もしもガバナーという役が地区内の各クラブから選ばれた役でそれで決定だとしますとディストリクト・プレジデントと呼ばれるはずであり、これですと地区内クラブのリーダー、地区内クラブの連合会長になりますが、そうではなくディストリクト・ガバナーと呼ばれるわけです。ガバナーという単語を調べてみますと統括者・管理者という言葉が出てきます。ガバナーというのはこの地区を管理する役である、誰に管理を頼まれたかといひますと国際ロータリーの理事会から管理を頼まれているわけです。

つい最近あることがおきまして、私と同じくサンディエゴ等で研修をしたある地区のガバナーがRI会長から罷免されまして、その地区では新しいガバナーがRI会長から任命されました。RI会長の任命、RI理事会の承認のもとに新しい方が任命されました。ということは、もしもガバナーという役が地区の各クラブから選ばれるのであれば、罷免される場合は各クラブのリコールでおろされるはずですが、これはやはりRIの意向によって任命されたり罷免されたりする、ということはやはり国際ロータリーから与えられた役ではなかろうかと思ひます。

世界中に35,000超のロータリークラブがありますがそれを一括で統括するのは難しいので、世界中を538のブロックに分け、その各ブロックは、地区と呼ばれますが、その地区に一つずつガバナーという役職を配置し、そのガバナーに、RIの考え方や方針・重点項目あるいは組織規定を各クラブが守っているかどうかを見て回り、浸透させなさいという役職を負ったのがガバナーという役ではなかろうかと思ひます。たまたまその役に私になったということで、RIの役員だからといって決して偉いわけではな

く役がそういう役であるということです。

そこまで考えますと、ガバナーというのは何をやるのかというのが少しずつ見えてきます。逆にガバナーというのは発言を慎重にしなければならないということが見えて参ります。ガバナーとして言えるのは 100%正しい定款に属するものの範囲しか言えないのではないかと思ひ、あまり私自身の考えというものを出さないように注意しております。もしガバナーが自分の個人的な考え方をどんどん出していきますと毎年毎年ガバナーの言うことが違うことになってしまいます。まず決まりきったこと、100%各クラブが守らなければいけないこと、プラスその時のRI会長の方針、RIの動きを中心にして私は各クラブを拝見して回っております。

次に定款の話をしていただきます。活動計画書にはいろいろな情報が載っており、当クラブのことや歴史が載っております。地区のことやRIのことも載っております。まずこの活動計画書を読むことがロータリーのことを知る一番の早わかりだと思ひます。これを作る方は大変なご苦勞をして作るわけで、毎年、毎年、情報が違いますし、RI会長も違いますし、ガバナーも違いますし、これを作るのは本当に大変なことなのです。

その作ってくれた人の苦勞に報いるためにもこの活動計画書は初めから終わりまで是非三回は読んでいただきたい。一回目はザーッと、二回目はちょっとずつ拾い読み、三回目はどこに何が書いてあるかを覚えるために読んでいただきたいと思ひます。

次にその中に記載されております定款についてお話します。このクラブの定款は非常によくできているのですが若干足りないところがあります。間違っただけが載っているわけではないのですが、実は載っていないと落っこちている、たぶん連絡のミスからこうなっていると思ひますが、その内容につきましては先ほどの会長幹事懇談会の中で申し上げましたので、ぜひ次年度の小林会長の時にそれを反映していただきたいと思ひます。ロータリー組織規定というのがありまして、国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、クラブ定款の三つを組織規定といい、これらは各クラブの判断や理事会の判断で変えてはいけないものであります。これを変えるには所定の方法、所定の方法というのは規定審議会に提案してそれが認められることがひとつ、あとは国際ロータリー理事会で変えるもの、この方法によってのみ変えられることになっております。

ですからこの定款というのは、全世界の 35,000 クラブが同じ定款を持っているわけです。この組織規定を各クラブが守るという根拠が認証状です。活動計画書の第 1 頁に載っておりますが、それをよく読むとわかりますが、国際ロータリーの定款及び細則を順守します、順守するからこのクラブをRIの加盟会員として認めます、RIの加盟会員であるからこそ通常の加盟会員が得られる権利と特典が享受できます、と書かれております。通常のクラブが得られる権利と特典とは、千葉南ロータリークラブという名前を名乗れる、ロータリーの歯車のマークを使える事

であります。もし加盟関係がなければロータリーという名前は使えないのです。バッジに歯車のバッジは使えません。旗にも歯車は使えない。加盟関係があるということは、国際ロータリーが具体的なことや推奨事項等を指示してきますがそれをクラブとして拒否はできないという関係にあります。

拒否はできませんがこのクラブには理事会があり、理事会によってクラブの意思があります。ここはクラブとして取り込もう、ここは少し検討しペンディングしようといったことが許されるというのもクラブとRIとの関係であります。ロータリークラブというのは半独立団体であろうと思ひしております。半独立の半分の独立ではないものというのは国際ロータリーの決め事の中にあるロータリークラブという組織であるということで、もう半分の独立の方はその中で自分の意思を出せる、拒否はしないけれどもこれとこれは取ろうということが許されるということが、半独立団体でありますしこのクラブとRIの関係ではなからうかと思ひます。

皆さんは千葉南ロータリークラブの加盟会員でございます、このクラブの理事会で決めたことに反対は出来ませんが、用事によって今日は出られないが明日は出られるといったようなことも許されるのは、会員の皆さんが意思を持った個人であるからであります。この会員の皆さんとロータリークラブの関係、これがこの千葉南ロータリークラブとRIとの関係と等しいのではないかと思ひます。千葉南ロータリークラブだけの考えで動いていいところといけないところがある、ということを分別して考えていただきたいと思ひます。

国際ロータリーが今どういう動きをしているのか、どういふことを各クラブに要求しているのかという話に移ります。国際ロータリーは従来のコンセプト、活動の方針を見直そうとする動きになってきております。この動き 1990 年代から始まっております。その頃RIは全世界のロータリーのメンバーの減少を察知し、それに対する対策を考え始めました。1992 年にクリフォード・ダクターマンがRI会長になりここから一気にその動きが出てきました。

何をしたかと申しますと、2003 年、2004 年に世界中にアンケートを取りました。それまでは、世間の人々がロータリークラブを認知してくれていると思っていたのが 4 割の人がロータリークラブなど知らない、4 割の人が名前だけは聞いたことがある、2 割の人が少し知っているという結果出たのです。ライオンズクラブの方がよっぽど知名度が高かったのです。世界中でライオンズクラブは 130 万人も会員がいて、ロータリークラブは 120 万人です。

それらを踏まえ国際ロータリーが何を考えたかと申しますと、今後のロータリーの活動をどうすべきか、どこに重点を置くかというアンケートを取りました。

その結果三つの重点項目が決まり、一つ目がロータリークラブの活動を見直そう、そのノウハウをRIが考えて各クラブに提供し、クラブをサポートするということ。

その次が、活動は人道的奉仕の活動に焦点を当てましょう、これが第二であります。

第三は、ロータリークラブの活動あるいは存在をもっと世間に知ってもらおう、ロータリークラブのブランドをもう一段上げようという重点項目が決まりました。

この三本柱がロータリー戦略計画と呼ばれるものでございます。その戦略計画に基づいて具体的にいろいろなことをRIも打ち出してきておりますし、また世界のロータリークラブもいろいろなことを考えて来ております。世界のロータリークラブが考えられることは、規定審議会に提案し多数決により決まります。またRIはRI理事会で検討しております。

今までと具体的に違ってきたことは、皆さんご承知の通りメイクアップが休んだ例会の前後一週間から二週間になりました。例会は本来義務ですから休んではいけないのですが、どうしても出られなかった人のために例会前後一週間の間にどこかでメイクアップすれば出席扱いするということでしたが、どうしても前後一週間でもメイクアップできなかった人もいだろうということで、前後二週間にしようということになったのです。

あるいは、職業分類でそれまでは一業種一人ということをしていわれてましたが、これを一業種五人までにしました。メイクアップ期間を延ばしたのは制度上で出席率が足らず退会に追い込まれるまたは会員の身分に影響をきたしてしまう人をどう減らそうかということです。職業分類で一業種五人まで増やした、これは、入会できる人の幅を増やそうということでもあります。職業分類は、元はクラシフィケーション・オブ・オキュペーションといいましたが、2003年頃から単にクラシフィケーションになっております。つまり活動の分類ということになっており、職業は持っていないけれども私はこの地域の中で福祉活動や文化振興活動をしているなどといった、職業ではなくともそういった活動の分類でもロータリークラブに入っていたまじょう、ということです。

最近はまだ一歩進んで、主婦が職業分類に入ったと誤解をされているのですがそうではなく、職業を持ちたかっただが配偶者の都合や子育ての関係で職業に就けなかった人、あるいは職業をやめた人という複雑な分類により、そのような人にもロータリーに入っていただきまじょうといったような動きになってきております。

定款にあるのがインターネットクラブであり、衛星クラブであります。みなさんはたぶん馴染みがないかもしれませんが、定款に書いてあればその話題になったかもしれない。インターネットクラブや衛星クラブも含めて一つのロータリークラブであるということをRIは認めているわけでございます。これもロータリーに参加できる人をどうやって増やしていこうかという考えからきております。そういうコンセプトであるということをもまずご理解いただきたいと思ひます。そのコンセプトを知らない、規律が緩んできたなどと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、決してそうではない、大目的はもう一回ロータリーを盛り上げまじょうということから考えて来ていることでございます。

こういうような世界の動きをお知らせするのが国際ロータリーの役員たるガバナーの役割と思ひ、話をさせていたひいております。時間が参りました。これで、卓話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

第2521回例会

日時→ 平成27年11月27日(金) 点鐘12:30

卓話演題→ 『いじめ撲滅について』

卓話者→ プロレスリング ZERO 1(ゼロワン)

代表 大谷 晋二郎様



< 櫻木ガバナーを囲んで記念撮影 >

< 会報当番：廻 辰一郎会員 >